

Q&A

59歳男性，cyst in cyst 様所見を認めた膵尾部
嚢胞性病変．考えられる診断は？

【問題】

症例：59歳，男性．

主訴：なし．

既往歴：特記事項なし．

生活歴：喫煙なし．飲酒ビール 350ml 1～2本/日×30年間．

家族歴：母 肺癌，伯父2名 肺癌，伯母 悪性リンパ腫．

原病歴：15年前に膵嚢胞を指摘されたが，症状なく放置していた（詳細不明）．本人が精査を希望し前医を受診し，精査加療目的で当院へ紹介と

なった．

血液検査：WBC 10600/ μ l, Hb 14.7g/dl, Plt 22.9万/ μ l, T-Bil 0.8mg/dl, AST 24IU/l, ALT 35IU/l, LDH 179IU/l, ALP 351IU/l, AMY 56IU/l, CRP 0.139mg/dl, CEA 1.1ng/ml, CA19-9 6U/ml, DUPAN-2 <25U/ml, Span-1 6U/ml.

各種画像検査（Figure 1～3）を示す．

考えられる疾患は？

解答は（1008p）に掲載

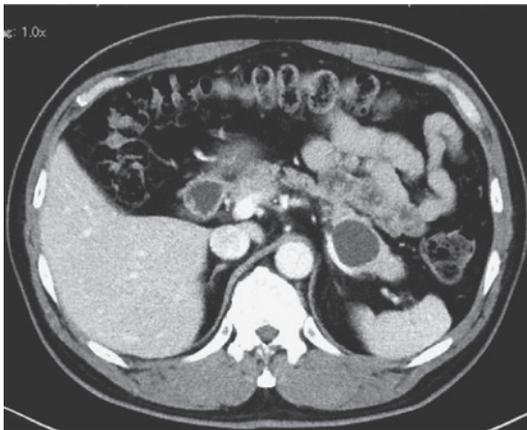


Figure 1. 腹部造影CT検査：膵尾部に30mmの境界明瞭な単房性嚢胞性腫瘤を認める．内部は均一で，充実部分や明らかな隔壁様構造は認めない．

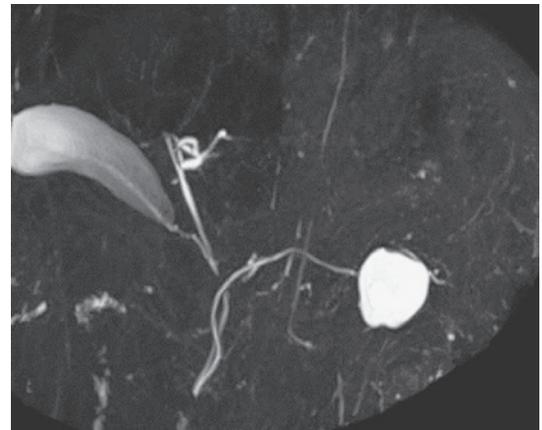


Figure 2. Magnetic resonance cholangiopancreatography (MRCP)：膵尾部に high intensity の単房性嚢胞性腫瘤を認める．主膵管は拡張，狭窄などの所見は認めない．なお，ERCPでも主膵管の拡張，狭窄などの所見はなく，主膵管と嚢胞の交通は認めなかった．

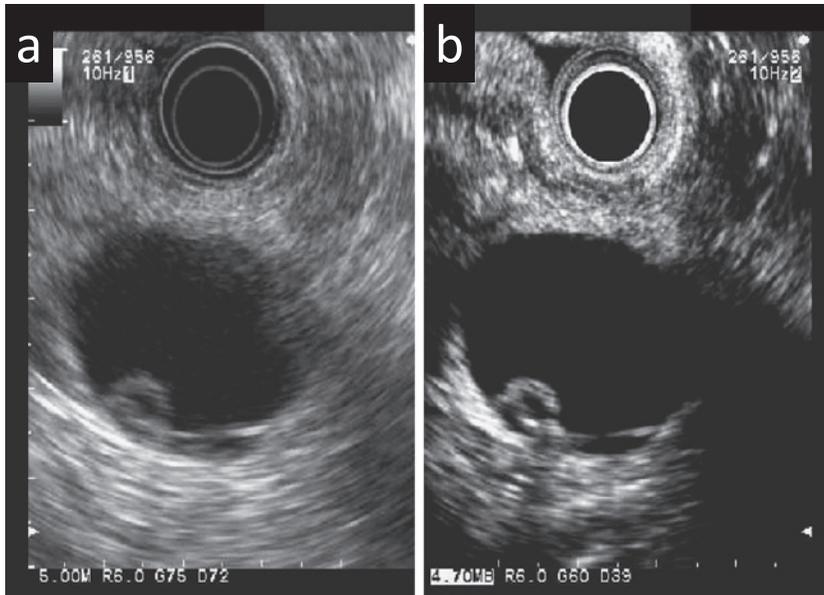


Figure 3. 超音波内視鏡検査および造影超音波検査 **a**: 臍尾部に28×27mmの嚢胞性病変を認め、内部にcyst in cystの構造を認めた。嚢胞壁は一部肥厚所見、粘液結節を認めるも、明らかな壁結節や充実部分は認めなかった。内部には粘液によると考えられるdebrisの貯留を認めた。**b**: ソナゾイド®造影で同部は造影効果を認めた。